

ドーベルマン

	改正	現行
耳	直立し、頭部に釣り合った長さで断耳される。断耳されていない耳は、 <u>自然なままの状態</u> で適切なサイズである。スカル <u>の頂点の高さ</u> で両側に付き、 <u>頬に密接しているのが理想</u> である。	直立し、頭部に釣り合った長さで断耳される。断耳されていない耳は、 <u>中位の大きさ</u> が好ましく、 <u>前部の端は頬に接している</u> 。
■尾	付け根は高く、おおよそ2つの尾椎が明確に残る程度に断尾する。断尾 <u>されていない尾は</u> 、自然なままの状態、 <u>理想的には僅かにカーブして高く保持している</u> 。	付け根は高く、おおよそ2つの尾椎が明確に残る程度に断尾する。断尾が合法化されていない国においては、尾は自然な状態のままでよい。
腰	牝においては母乳を与える場所を必要とすることから <u>わずかに長くてもよい</u> 。	牝においては母乳を与える場所を必要とすることから <u>わずかに長い</u> 。
上腕	適度な長さで十分な筋肉が付いている。	適度な長さで十分な筋肉が付き、 <u>肩甲骨との角度はおおよそ105度から110度</u> である。
中手	ごく僅かに傾斜している。	ごく僅かに傾斜しており、 <u>その角度は最大でも10度</u> である。
■皮膚	適度な色素沈着がみられる。	適度な色素がみられる。
□毛色	ドーベルマンには赤褐色 (<u>rust red</u>) の明瞭な <u>マーキング (タン・マーキング)</u> を伴うブラックまたはブラウンの <u>2つのカラー・バラエティー</u> がある。タン・マーキングはマズルの両頬、眉上、喉、前胸の2カ所、中手、中足、足、大腿と前腕の裏側及び尾の下に見られる。	ブラック又はブラウンで、赤褐色の明瞭で完全な斑がある。マズルのマーキング、両頬の斑、眉上の2つの斑、喉の斑、前胸に2つの斑、中手、中足、足、大腿と腕の裏側及び尾の下にみられる。 <u>ブルー、イザベラは好ましくない</u> 。
□体高	<u>ミディアム・サイズ</u> が望ましい。	牝牝とも <u>中位のサイズ</u> が望ましい。
■欠点	・ <u>性相が欠けるもの。サブスタンスのないもの。体躯の軽すぎるものや、重すぎるもの。肢が長すぎるものや、骨の弱いもの。</u>	・ <u>反対性相。</u> ・ <u>シャイ。</u> ・ <u>明るい眼色。</u>

・頭部が重すぎるものや、幅の狭すぎるもの。頭部が短すぎるものや、長すぎるもの。ストップが目立ちすぎるものや、目立たないもの。ローマン・ノーズ。スカルのトップラインの傾斜が悪いもの。下顎が弱いもの。目が丸いものや、細長いもの。明るい色の目。頬が重すぎるもの。垂唇がゆるいもの。目間が開きすぎているものや、奥まりすぎているもの。耳の付け根が高すぎるものや、低すぎるもの。口角に隙間のあるもの。

・背が真っ直ぐでないもの。スウェイ・バック。ローチ・バック。胸の深さや幅が不十分なもの。尾付きが低すぎるもの。傾斜している尻、タック・アップしすぎているもの、タック・アップが足りないもの。

・前躯の角度がなさすぎるもの、後躯の角度がなさすぎるものや、角度がありすぎるもの。肘が緩いもの。足が接近しすぎているものや、離れすぎているもの。カウ・ホック。スプレッド・ホック。足の握りが開いているものや、柔らかいもの。指趾のゆがんでいるもの。爪が薄い色のもの。

・タン・マーキングが明るすぎるものや、明瞭でないもの。不鮮明なマーキング。マスクが暗すぎるもの。肢に大きな黒い斑のあるもの。胸のマーキングがほとんど分からないものや、大きすぎるもの。被毛が長いものや、柔らかいもの、カールしているものや、光沢のないもの。被毛が薄いものや、禿げた斑のあるもの。

・サイズがスタンダードから上下 2cm 以内の逸脱は低い評価がなされる。

・調和が取れていない歩様。特にペーシング歩様のもの。

・攻撃的または過度のシャイ。
・肉体的または行動的に明らかに異常なも

・極端な不正咬合。
・過剰歯。
・欠歯。

・前胸に大きな白斑を有するもの。
・指趾に白斑を有するもの。

■失格

の。

・ イエロー・アイ (獲物を狙う鳥の目)。

異なる色の目。

・ オーバーショット。レベル・バイト。アンダーショット。欠歯があるもの。

・ ホワイトの斑。明瞭な下毛。

・ サイズがスタンダードから上下 2cm を超えて逸脱しているもの。